

■米国：連邦下院、政権要求額から5億ドル増の原子力関連予算案を発表

連邦議会下院歳出委員会は2019年5月14日、トランプ政権要求額から4億9,400万ドル増加となる、総額13億ドルの2020年会計年度原子力関連予算案を発表した。本予算案の要旨では、先進型原子炉および既設原子炉の安全性と経済性を向上させるための研究開発、長期にわたる国際的な原子力リーダーシップへの寄与が挙げられている。トランプ政権が要求していた予算の内、ニューメキシコ州とテキサス州で進められている統合型使用済燃料貯蔵施設関連予算は含まれているが、ユッカマウンテン最終処分場関連予算は含まれていない。